



新年あけましておめでとーございます。

今年の年明けほどあたりまえに普通に過ごせることが
いかに幸せてあるかを気づかされた年はありません。

私たち 社会福祉協議会は 地域の絆によって

ふだんのくらしのしあわせを 町民一人ひとりが実感できる
そのような地域づくりを目指し

今まで以上に邁進してまいります。

皆様方からの 温かいご支援、ご協力のほど

何卒宜しくお願い申し上げます。



私たちは“心身のタツサード師”です
— 痛みを分かち合い、癒せるような存在であります —

永平寺町社会福祉協議会だより Vol.30

編集発行 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会

2012 January

ふだんの
くらしの
しあわせ





地域に
もっと

つながりを

社協支所まつりを開催!

地域住民が気軽に参加し、世代間の交流を図ることを目的とした「社協支所まつり」が
上志比・永平寺・松岡の各支所で開催されました。

(上志比：12月13日 永平寺：1月11日 松岡：1月13日)

地域のボランティアのご協力のもと、縁日広場やステージ企画、抽選会等を実施。

地域の住民の方はもちろん、デイサービスのご利用者やお子様も来場され、賑やかな楽しい雰囲気の
なかで、人々の交流を図ることができました。



上志比支所

永平寺町石上のやすらぎの郷において12月13日、上志比支所まつりが開催されました。

CAMU湯入口に設けた“縁日広場”では、おにぎりやフランクフルト、おやき等の販売に加え、来場者に温まってもらおうとボランティアの方々の調理による“ふるまい豚汁”を用意。みなさん美味しそうに召し上がっていました。

“ふれあい望年会”と題し、永平寺町のボランティア劇団「わくわく一座」によるステージと大抽選会を企画。オリジナルの舞踊やコミカルな寸劇に来場された方は大爆笑。笑顔が絶えない1日となりました。



おひねりあげちゃう



満員御礼、ご来場ありがとうございました。

わくわく一座の皆さんによるステージ。
多くの笑いを届けてくれました。



豚汁、おかわりちょうだい



抽選箱



美味しい豚汁を
ありがとうございました

永平寺支所

永平寺町飯島の永平寺老人福祉センター永寿苑で1月11日、永平寺支所まつりが開催されました。詰め掛けた老人センターおよびデイサービス利用者の方で会場は大賑わいになりました。模擬店ではボランティアの方のご協力により炊込みご飯や焼き鳥、うどん、ぜんざい等を販売。温かい味噌汁のふるまいもあり、来場された方はお腹も心も満たされた様子でした。

ステージでは永平寺町のボランティア劇団「わくわく一座」による寸劇やバナナのたたき売りをはじめ、介護保険認定を受けようと知恵を絞る家族を演じたオリジナル寸劇「お坊さんの妙案」が披露され、会場では終始笑いが絶えませんでした。



オリジナル寸劇「お坊さんの妙案」を演じるわくわく一座の皆さん

多彩なプログラムに会場内は終始笑い声が絶えなかった

ご協力いただいたボランティアの皆様に感謝します

松岡支所

永平寺町松岡吉野堺の松岡福祉総合センター「翠荘」で1月13日、松岡支所まつりが開催されました。ふだん翠荘を利用されている高齢者の方をはじめ、松岡地区のサロンから多数来場されました。

ステージ企画としてプロのマジシャンによるマジックショーがおこなわれ、目の前で繰り出されるパフォーマンスにみなさん目が離せない様子でした。

ふれあいステージではボランティアの方々による踊りや民謡が披露され、来場者の目を楽しませてくれました。隣接するデイサービスセンターにおいても同様のプログラムがおこなわれ、ふだんなかなか見ることのできないプロのマジックや、踊りの披露を楽しんでらっしゃいました。



マジックショー、魅せてくれました

デイサービスセンターにてみなさん楽しそう♪

児童館のこどもたちも元気に遊んでくれました

みなさまのご協力に感謝いたします

もっと知ろう、歩こう、語ろう！

こつこつ教室

民話探訪ツアーを実施



参加者に民話を語る“永平寺おはなしの会”源野さん

高齢者を対象に、音楽に合わせた体操や認知症予防のための脳トレーニングなどを通して、心身の健康をはかるサロン“こつこつ教室”のメンバー18名が11月29日、松岡吉野地区の民話探訪ツアーに参加しました。

じぶんの住む地区を知り、次の世代に語り継ぐきっかけづくりになればと企画。

ツアーには、“永平寺おはなしの会”代表の源野京子さんも同行し、紙芝居を利用して、吉野地区に伝わる民話を語ってくださいました。



その昔、処刑された罪人を弔うために植えられたとされる“野中の一木杉”

「自分の住んでいる地元のことを知ってほしいと思い企画しました。語られる民話の中から地元を知る。知ると訪れたくなる。そのように出かけることによって人との繋がりも生まれ、次世代に語り継ぐこともできる。もっと自分の地元を知ろうよ！そして歩いて、語り継いでいこうよと。高齢者にとっては、話を覚えることが脳にとって良いトレーニングにもなるのです。」

そこで、語りの活動をされている源野さんと一緒に民話探訪ツアーをやるうという事になりました。

こつこつ教室を運営する木下あこやさんは今回の企画に対する想いをこのように語る。

「ストーリーテリングとは、お話や物語を覚えて語って聞かせることです。」

「ストーリーテリングではない。ストーリーテリング」の魅力は語ってくれたのは、永平寺おはなしの会の代表である源野京子さん。

本や道具をいっさい使わないストーリーテリングにより、図書館や町内の幼児園・幼稚園、小学校において、昔話や創作の語りの活動を展開している。

「ストーリーテリングの魅力は、聞き手の目を見て話せること。そうすると語り手と聞き手の距離がグッと縮まり、お互いに物語の世界に入りこむことができるんです。」と源野さん。目を見て語りかけることは、日常の家庭生活にも通じるところがあるという。

ストーリーテリングをおこなう際に大事なことは、“何の話を読むか”だという。

「5〜12歳頃までを“昔話年齢”といいます。子どもは話を聞くことによって、あたかも自分が体験したように感じるそうです。幼少期の子どもにストーリーテリングをおこなう魅力はそこにあります。耳で聞くのは一回きり。想像力をめいっぱい膨らませて“生きた体験”をすることができるので。だからこそ、何の話を読むかがとても重要なのです。」

「語りの魅力」
「ストーリーテリングを通して」
永平寺おはなしの会代表 源野京子氏

「多くの物語の主人公のように、子どもたちに“幸せになつてほしい”と願いながらこれからも語っていきたいです。」

そう言いながら微笑む源野さんの瞳は慈愛に満ち溢れていました。

子どもたちは、いつの時代にも「お話しして！」と、せがんでました。きつとからだにとって食べものが必要なように、心にとってお話が必要だからなのでしょう。

どうぞ、子どもたちにお話をしてあげてください。本を読んであげてください。幼い日に、耳からはいったお話は、それを語ってくれた人の声とぬくもり、子どもたちが自身がそれを聞きながら思い浮かべたイメージと共に、一生その子の中にとどまります。お話は、おとなが子どもにおくることのできる、いちばんいのちの長い贈りものだと思います。

東京子ども図書館
編 愛蔵版おはなしの
ろうそくシリーズ より

活動に興味を持たれた方は
お気軽にお問合せください。

「永平寺おはなしの会」

永平寺町立図書館

TEL (0776) 61-7117

体操サロン「こつこつ教室」

永平寺町社会福祉協議会 松岡支所

TEL (0776) 61-0111



歌わずには いられない！

永平寺老人福祉センターで

“年忘れ歌合戦”

歌って明日の活力に！「年忘れ歌合戦」が12月21日、永平寺老人福祉センターで開催されました。

ステージには、老人福祉センターを利用して、永平寺町を代表する劇団「わくわく一座」の皆さん、社協職員が変装して登場。わくわく一座の大谷進座長の巧妙なトークやパフォーマンスに、ほぼ満員となった会場は笑いの渦に巻き込まれていました。

皆さん堂々と歌われていたため、「観ている人も顔見知りが多いから安心できたのかな？」と思いきや、出演された方からは「とても緊張した！手が震えた！」との声も。

普段は観客の方も、ステージに立つのは予想以上に緊張するようですね。

このように年忘れ歌合戦は大盛況のうちに幕を下ろし、笑顔あふれる楽しい一日となりました。

外出がもっと身近に！ 福祉車両貸出しのご案内

永平寺町社会福祉協議会では、福祉車両の貸出しをおこなっております。この貸出しは、車いす利用者や外出困難で家にこもりがちな高齢者の外出による社会参加および在宅介護の支援を目的としています。



- 対象** 利用者は永平寺町在住で車いす使用者、外出困難な高齢者または障がい者とその介護者とする。
- 費用** 無料（ただし有料道路代、ガソリン代は利用者の負担となります。）
- 仕様** トヨタ「ノア」車いす1脚使用（車いす使用時6名定員／スロープ付／オートマチック／4WD）

貸出し要項は永平寺町社会福祉協議会のホームページからご覧いただけます。

詳しくは永平寺町社会福祉協議会 各支所までお問合せください。



情熱

汗と涙と愛と情熱!!

永平寺町社協 職員大募集!!

正規職員 (中途採用・新採用)・パート職員 (看護職・介護職・運転手) あわせて募集します。



永平寺町社協の求める人材

「永平寺町社協基本理念」を理解し、それに基づいた使命感のもと行動する覚悟をもち、下記の4つのキーワードに該当する人

1 志と情熱

永平寺町の福祉向上に貢献したいという高い志と熱い情熱を持ち、その実現のために挑戦し続ける覚悟を持つ人

2 町民起点

常に町民の目線、立場で考え、行動し、様々な創意工夫を通じて、町民の本質的な期待にこたえることの努力を惜しまない人

3 達成志向

困難な状況であっても冷静さと熱意を失わず、目的を達成するまで、責任をもって物事に取り組む人

4 率先行動

自ら課題を認識し、その解決に向けて率先して行動し、常に自己研鑽の意欲を持っている人

永平寺町社協基本理念

1. 私たちは、さまざまな町民の参加の中、一人ひとりが何らかの役割を担いつつ、その人らしい生き方ができる地域社会を実現します。
2. 私たちは、あらゆる人や組織と協力して、生活上の課題を持つ人の権利を擁護するために、早期発見と早期対応に努めます。
3. 私たちは、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、質の高いサービスの提供に挑戦し続けます。
4. 私たちは、住民を主体とした地域の福祉課題の解決に取り組み、地域福祉を基点としたまちづくりをすすめます。
5. 私たちは、専門職としての倫理と誇りを持ち、先駆的・開拓的精神によって、謙虚な姿勢で課題解決のために最善を尽くします。
6. 私たちは、安全性の向上と事故防止に努め、職場内での連携を強化し、役職員が一体となった透明性の高い組織運営を行います。

詳しくは永平寺町社協本所までお問い合わせください。

☎64-3000

情熱 永平寺町社協職員募集



期間延長!地域の福祉の充実のために 赤い羽根 共同募金 助成申請のお知らせ

永平寺町共同募金委員会では、永平寺町内で地域福祉推進のための活動をおこなっている団体・グループ（ただし、構成員5人以上かつ活動実績1年以上）の事業を対象として共同募金配分金助成対象事業の公募をおこないます。

対象団体 永平寺町内で福祉を目的として活動する当事者団体・ボランティア団体・市民活動団体（グループ）とします。（平成24年4月1日から平成25年3月31日までに実施する事業に限る）

助成額 事業の助成額は、対象経費の4分の3以内で10万円を限度とします。

申請期限 **平成24年2月24日（金）まで**
（申請用紙は社協各支所でお受取りいただくか永平寺町社協のホームページからもダウンロードできます。）

※助成対象事業（団体）および助成額は共同募金配分検討委員会にて審査をおこない決定します。

お問合せは永平寺町共同募金委員会まで
事務局（社協内）TEL：0776-64-3000



“歳末たすけあい運動”へのご協力に感謝いたします。

昨年12月1日～31日の1ヵ月間、“歳末たすけあい募金”に皆様の温かいご理解・ご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

皆様からの心温まる募金は下記の事業をはじめ地域福祉推進に活用させていただいております。

【平成23年度の歳末に実施した主な事業】

■ひとり暮らし高齢者への歳末おせち料理配食事業

12月31日、町内の魚店のご協力を得て、お正月をひとりで過ごされる高齢者174人へ対象におせち料理を配達しました。



■在宅におられる身体障がい者および難病の方に見舞金配布

町内の対象者103人へお届けしました。

■生活困窮などの要援護世帯へ見舞金配布

町内の対象者37人へお届けしました。

■ひとり親家庭児童への図書券（お年玉）贈呈

町内の対象者110人へお届けしました。



■障がい児者福祉施設への歳末訪問事業

永平寺町出身者が入所している障がい児者福祉施設16施設を慰問
町内の対象者57人



永平寺地区ふれあい食事会
(12/16 永平寺老人福祉センター永寿苑)

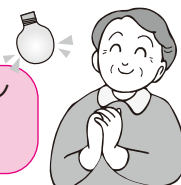
■家屋漏電点検の実施

ひとり暮らし高齢者宅の漏電点検を無料で実施しました。

実施数：24件

ワンポイントアドバイス!

“節電にご協力ください”最近よく耳にします。節電により暖房器具の使用をガマンすることで、体調を崩してしまう懸念があります。特に高齢の方は、無理に節電しようとせず、お部屋を暖かく保つことも大切です。



一人暮らし高齢者のつどい
(10/25 ジョイフルFUKUI)

上記のほかにも、歳末たすけあい配分事業として、ひとり暮らし高齢者を対象にした会食サービスや交流の集いを企画・実施しております。

各事業への配分金実績は決算後、あらためてご報告させていただきます。

寄付 “托鉢浄財を福祉に”

「地域の方の福祉に役立ててください」と大本山永平寺様より12月27日、永平寺町社会福祉協議会に歳末托鉢のご浄財259,976円をご寄付いただきました。

これは、ご本山の雲水の方々が一軒一軒歩かれて得られました貴重なお金です。

趣旨に沿って、地域福祉に役立ててまいります。ありがとうございました。



“東日本大震災義援金”募集延長のお知らせ

福井県共同募金会永平寺町共同募金委員会



東日本大震災発災から10ヶ月が経過しました。被災地ではなお多くの支援を必要としています。

被災者の方々の救助の一助とするために、義援金募集の受付期間を延長いたします。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

■義援金受付期間…平成24年3月31日（金）まで

■受付場所……………永平寺町社会福祉協議会 各支所窓口

シニアボランティア講座

人生ENJOY化計画

シニア世代の皆様へ！長年培ってきた豊富な経験や人脈、冴えわたる知恵や行動力を活かしていきましょう(^o^)/

末永く地域や人々とつながって、毎日を楽しく・元気に暮らしていくための術を提案します。

日 時：2月6日（月） 14：00～16：00

場 所：永平寺開発センター 大研修室（永平寺町東古市10-5）

受 講 料：無料 定員：20名程度

申込メ切：1月30日

① 講義

「シニアボランティアのススメ」

現在行われている主なボランティア活動を紹介します。これから楽しく生きるため、自分のできること、やりたいことを整理しながら、もうひとつの道をつくっていきましょう！

講師：福井県社会福祉協議会
福祉のまちづくり推進課
課長補佐 山岸 幸美 氏



② 実践

「バルーンアート講座」

ちょっとした特技を身につけると、ボランティア活動が気軽に始められたり、活動の幅が広がります。コツを学んで、あなたも明日からバルーンアーティスト！

講師：(株)ダイワ広告代表取締役、日本バルーン協会会員、米国QBN会員、CBA世界公認バルーンアーティスト 伊藤 進一 氏
課長補佐 山岸 幸美 氏



③ 実演

「大谷進さんによるトーク」

自分の生きがいのため、今までお世話になった方々への感謝を込めて、ここ永平寺町にてボランティア活動に尽力されている大谷 進さんによるトーク！

講師：わくわく一座
座長、永平寺町ボランティアセンター
運営委員 大谷 進 氏



中高年の方に限らず、どなたでも受講可能です。関心のある方はお気軽にお申込みください♪

【お申込み・お問合せ先】

最寄りの永平寺町社会福祉協議会
各支所まで

・ボランティアセンター（松岡支所） TEL 61-0111/FAX 61-1797
・本所（上志比支所） TEL 64-3000/FAX 64-3103
・永平寺支所 TEL 63-3868/FAX 63-3869

こんな制度
あったんだ！

～春からのあなたの新生活を応援します～

無利子！

“教育支援金”のご紹介

いよいよ受験シーズン。受験生のみなさまに“教育支援金”のお知らせです。

■対象となる世帯

低所得者世帯（他からのお金の借入れが困難な方）
基準となる世帯収入等は窓口にてご相談ください。

■資金種類

- ①教育支援費（主に授業料）
高等学校、大学または高等専門学校に修学するために必要な経費
- ②就学支度費（入学金等）
高等学校、大学または高等専門学校への入学に際し必要な経費



■保証人

不要です。ただし、借受人の属する世帯内で、連帯借受人が必要です。

1) 借受人
（ご本人）

2) 連帯借受人
（借受人の属する世帯の生計中心者）

資金種類		貸付限度額（円以内）		措置期間	償還期間
教育支援資金	教育支援費	高 校	月額 35,000円	卒業後 6ヶ月以内	据置期間 経過後 20年以内
		高等専門学校	月額 60,000円		
		短 期 大 学			
		大 学	月額 65,000円		
	就労支度費	高 校	500,000円以内		
		高等専門学校			
		短 期 大 学			
		大 学			

■その他

日本学生支援機構（旧：日本育英会）等、他制度の利用ができる場合は、そちらの制度利用が優先されます。

借入のご相談・お申込みは・・・
永平寺町社会福祉協議会 各支所まで

精神保健ボランティア講座

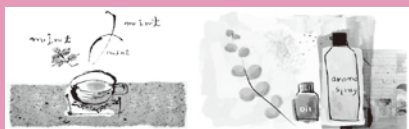
ストレスの多い現代社会の中で、心の病に苦しむ方が増えています。そのような方々を専門家だけではなく、地域の中で支えていくことが求められています。

偏見や差別のない、誰もが豊かな生活を送れるような地域づくりへの第1歩として、お気軽にご参加ください。

心の病は、わたしたちの身近にあります。

偏見や差別のない、誰もが豊かな生活を送れるような地域づくりへの第一歩として、お気軽にご参加ください。わたしたちの身近な問題として、心の健康について一緒に考えてみませんか？

当日は、癒しのハーブティーをご用意してお待ちしております。また、アロマの香りもぜひ体験してみてください♪



<講座概要>

日 時：1月27日（金）

19時～20時30分

場 所：松岡福祉総合センター 翠荘
（永平寺町松岡吉野堺15-44）

対 象 者：①心の健康に関心のある方
②精神障がい者への理解を深めたい方

講 師：ホッとサポートふくい
福井県精神保健福祉センター
臨床心理士 持田 忠司 氏

定 員：30名程度

受 講 料：無料

申込メ切：1月24日（火）

【お申込み・お問合せ先】

最寄りの永平寺町社会福祉協議会 各支所まで

- ・ボランティアセンター（松岡支所） TEL 61-0111 / FAX 61-1797
- ・本所（上志比支所） TEL 64-3000 / FAX 64-3103
- ・永平寺支所 TEL 63-3868 / FAX 63-3869

福祉の職場説明・面談会

ふくい福祉就職フェア

日 時：平成24年2月12日（日）13:00～16:00

会 場：ユー・アイふくい（福井県生活学習館）多目的ホール
福井市下六条町14-1

（1）職員採用予定の社会福祉施設等との個別面談コーナー

各法人・事業所がコーナーを設けます。

参加された皆さまの簡単なプロフィールをもとに、人事担当者と直接話ができます。

申込不要 履歴書不要 入退場自由

（2）面接対策講座（要事前予約）・1回目13:15～14:15 ・2回目14:30～15:30

福祉・介護の職場で働きたい！という意欲はあっても、面接で意欲を十分に示すのは難しいもの。キャリア支援専門員による講座を受講しませんか？

講義・模擬面接を通して、福祉介護分野への就職活動におけるマナーや面接の心構えを学びます。2月3日（金）までにお名前、ご住所、電話番号、一般か学生か、1回目参加か2回目参加かについて下記問合せ先までお知らせください。（e-mail、ハガキ、FAX、電話）

（3）福祉の仕事・資格相談コーナー、ハローワークコーナー、ナースセンターコーナー

福祉の仕事や資格について、就職について、看護職について等さまざまなお質問にお答えします。

【お問合せ】 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
福井県福祉人材センター

☎0776-21-2294

〒910-8516 福井市光陽2 丁目3-22 福井県社会福祉センター1F
FAX0776-24-4187 e-mail manp@f-shakyo.or.jp

おゆすりください“チャイルドシート”



ご家庭で不要になったチャイルドシートを募集します。

【募集物品】・チャイルドシート（おおむね4歳未満用）

・ジュニアシート（おおむね4歳以上用）

【問合せ】 永平寺町社会福祉協議会 各支所

児童福祉推進のためチャイルドシートをリサイクルします。みなさまのご協力をお願いいたします。



江守 信子さんの作品
背景の黒紙にあざやかな色彩が映える。
“支え合い みんな仲良く もちつもたれ
つのこの世”
優しいことが絵に彩りを加える。
(松岡芝原のご自宅にて)



小林 武さん (85)
お孫さんにすめられて始めた絵。
繊細な腕前。
(町内の特養施設にて)



二谷 隆憲さん (80)
小さな積重ねの先の達成感
“貼り絵”による龍
(町内の特養施設にて)



配 給 と 相 談

弁護士による無料法律相談

相談時間 13:00~16:00

1月26日 (木)

松岡福祉総合センター「翠荘」

〈担当弁護士〉伊賀 弘 氏

2月23日 (木)

永平寺老人センター「永寿苑」

〈担当弁護士〉中村 淳 氏

3月22日 (木)

永平寺町やすらぎの郷

〈担当弁護士〉伊藤 幸平 氏

※事前に電話予約が必要となります。

福祉総合相談

相談時間 13:30~16:00

2月 2日 (木)

松岡福祉総合センター「翠荘」

2月 9日 (木)

永平寺老人センター「永寿苑」

2月16日 (木)

永平寺町やすらぎの郷

3月 1日 (木)

松岡福祉総合センター「翠荘」

3月 8日 (木)

永平寺老人センター「永寿苑」

3月15日 (木)

永平寺町やすらぎの郷

専門カウンセラーによる 子育て相談

相談時間 13:30~16:30

2月13日 (月)

松岡福祉総合センター「翠荘」

3月 5日 (月)

永平寺町やすらぎの郷

寄付御礼

平成23年12月1日
~12月31日

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。
深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付されました方の希望される
使途を尊重させていただきまするとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏 名	(住 所)	金額(品名)	受入区分
寄 付 金	12月 5日	匿名 様	匿名住所	¥970	福祉サービス利用料負担軽減事業
	12月 5日	匿名 様	匿名住所	¥970	福祉サービス利用料負担軽減事業
	12月13日	福井県年金受給者協会松岡支所 様		¥54,523	松岡デイサービス事業
	12月21日	西川 文夫 様	松岡春日	¥100,000	松岡デイサービス事業
物 品	12月 1日	岡部 重規 様	竹原	電動ベッド	上志比デイサービス事業
	12月13日	志比北小学校 様		大根20本	永平寺デイサービス事業
	12月15日	波多野 善広 様	松岡葵	電動ベッド	物品貸出事業
	12月19日	匿名 様	匿名住所	おむつ24袋	上志比デイサービス事業

善意の寄付

昨年12月13日に、福井県年金受給者協会松岡支所 様より
54,523円のご寄付をいただきました。
地域福祉の推進のため大切にに使わせていただきます。
ありがとうございました。



ふれ愛フェスタ2012 プロジェクトメンバーを募集します

ふれ愛フェスタとは…?

“共生と共感”をテーマに、老若男女さまざまな町民が交流し、ほほえみが絶えない元気で活力あるまちにするためのきっかけづくりを目的としたイベントです。

(ふれ愛フェスタ2011 開催要項より)

ふれ愛フェスタのプロジェクトメンバーとして、
企画・運営に携わってくれる方を募集します!
イベントと一緒に盛り上げていきましょう。

(※プロジェクトメンバーは20名ほどを予定しております。)

ふれ愛フェスタ2011の概要は永平寺町社協ホームページをCHECK!

問合せ

永平寺町社会福祉協議会 本所
TEL:0776-64-3000



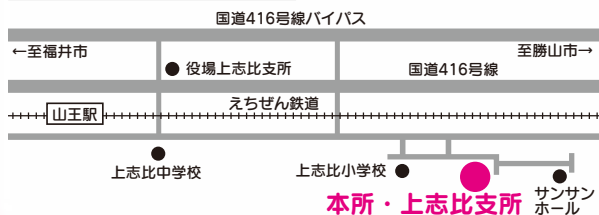
ほほえみあふれる 福祉のまちづくり 永平寺町社会福祉協議会

本所・上志比支所

〒910-1313

永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000 FAX 64-3103



●上志比デイサービスセンター

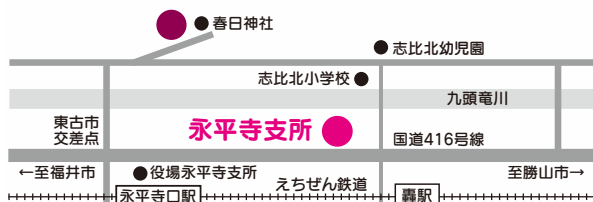
●かみしひ居宅介護支援事業所 ☎ 64-3337
FAX 64-3103

永平寺支所

〒910-1217

永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868 FAX 63-3869



●永平寺老人福祉センター

●永平寺デイサービスセンター

●えいへいじ訪問介護ステーション

●えいへいじ訪問入浴介護事業所

●えいへいじ居宅介護支援事業所 ☎ 63-3305 FAX 63-3515

永平寺町鳴鹿山鹿第22-39

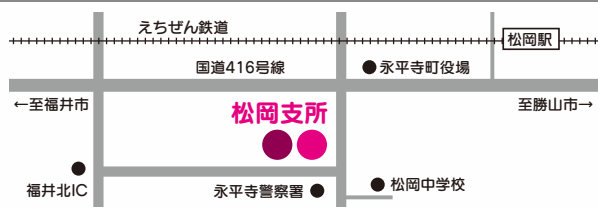
●小規模多機能型居宅介護事業所 ほっこり ☎ 63-2233

松岡支所

〒910-1127

永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111 FAX 61-1797



●永平寺町ボランティアセンター

●永平寺町在宅介護支援センター ☎ 61-4300

〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚 15-47

●松岡デイサービスセンター ☎ 61-4575 FAX 61-4576

●まつおか居宅介護支援事業所 ☎ 61-3352 FAX 61-4576

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

さて、本広報誌「ほほえみ」の表紙には、「ふくしⅡ だんのくらしのしあわせ」と毎回、載せさせていただいていますが、この「しあわせ」について考えてみたいと思います。

幸せとは…

考えるもの？

感じるもの？

幸せとは、

“気づくもの”

とありました。

なるほどですね。

今号表紙の永善会長の年頭のあいさつのように、ささやかで平凡な日常を送っている私たちかもしれないですが、今年ほど、この普通さが“しあわせ”と気づかされた方が多かった年もないのではないのでしょうか。

こう考えると…

私たちのすぐそばに、

私たち自身のうちに、

私たちが気づいてないところにも…

幸せはたくさんあるのでしょね。

そのことに、

気づけることもまた

幸せなことなのかもしれませんね…

一度きりの人生、

より多くのしあわせに気づき、ともに豊かな人生を送っていきましょう。

今年もどうぞよろしくお願ひします。



ひとりの自閉症の青年と、その周囲の人々が織り成す、 心温まるヒューマン・ドラマ

自閉症の青年と、少し人生行き詰まり気味の看護学生が、偶然から海へ向かう旅に出てしまい、そこで様々な人々とめぐり合うハートウォーミングな人間ドラマ。「自閉症」という名前だけが一人歩きし始めている昨今、実際の症状や接し方等、ほとんど知られていない障害に焦点を当て、ひとりの自閉症の青年を取り巻く人々の人生や心の成長を、時にユーモラスに、時に厳しく、そして温かく描き出した秀作。主人公・明日美に、映画『いま、会いにゆきます』での瑞々しい存在感が話題を呼んだ、大塚ちひろ(映画初主演!)。新人・伊藤祐貴は、500人以上のオーディションから選ばれ、自閉症の青年という難役を見事に演じ切った。その青年の母親役として実力派女優・石井めぐみ、物語のキーパーソンとなる老夫婦役を名優・秋野太作、大森暁美が演じ、ゆったりとした空気感を映画に吹き込む。そして、障害者の“きょうだい”としての高校生役を演じた若手・小林裕吉&松嶋初音の等身大の演技にも注目。

永平寺町社協 チャリティー映画会

ぼくはうみが みたくなりました

自閉症の青年が教えてくれた大切なこと…。心がすこし優しくなれる感動のストーリー。

日 時：平成24年3月11日(日)
映 画：「ぼくはうみがみたくなりました」
会 場：上志比文化会館サンサンホール
時 間：1回目/10:00上映
2回目/14:00上映

チケット：おとな 1,000円
小・中・高校生
障がいをお持ちの方 500円

2月1日(水)
チケット
発売開始!

チケットのご購入・お問合せは
永平寺町社協各支所まで。

本所・上志比支所 0776-64-3000
永平寺支所 0776-63-3868
松岡支所 0776-61-0111

◆映画会の収益金は、社協の「生活困窮者福祉サービス利用料支援事業」に使わせていただきます。